

サクノスケの 不動産講座



不動産契約には実印が必要なのか、否か？

不動産契約をする際に使用するため、実印を人生で初めて作ったという方も少なくありません。

実は不動産の売買契約書に押印する印鑑は認印でも構わないのです。しかし不動産売買は大抵がウン千万という超高額のお買い物。

印鑑登録がしてある実印を用いることで、売主に対しても緊張感を与え、軽々しく契約解除されることを避け、お金を借りる銀行に対しても売買契約書とローンの審査書類との正当性を明白にすることができます。

もし自宅購入を考えている方で実印をお持ちでない方は、物件を探すのと並行して実印を作ることをおススメいたします。



安心・安全な毎日を過ごすために・・・

手すりをつけませんか？

60歳以上の高齢者が怪我をする要因の**80%**は転倒によるものだそうです。また**転倒事故の60%ほどは自宅**で起こっているとのこと。



転倒を防ぐためには・・・

段差をなくすことが大切ですが、階段などはそうもいきません。

簡単に安価な方法で転倒を防ぐためには、今ある段差の脇に手すりを設置することが一番ではないかと思えます。

手すりを設置することによって怪我の防止だけでなく、動作自体もラクに行えます。(すべり止めをつけるとなお良いです)

どのような場所に手すりは 必要なのでしょう？

- ①階段
- ②トイレ・浴室
- ③玄関
- ④洗面室・脱衣室

立ち座りの動作が多い場所には特に必要です。

今の建売住宅は比較的、階段の段差も低くなり、手すりも標準仕様が増えてきましたが、30～40年前に建てられた戸建やマンションにはほぼ皆無です。今一度ご自宅を見直してみてくださいね。お住まいの市区町村によっては補助金が出ることがあります。工事前にまずはお問合せください。

交換・取付工事は1DAY！ お見積り無料です。

ほかほか陽気の眠気対策には・・・

“春眠暁を覚えず”の言葉通り、春は眠気を感じやすくなる季節。うらかな日差しの中、うたた寝する気持ちよさは格別ですね。しかし大事な場面ではのんびり寝てもいられません。眠気さましの方法をご提案します♪

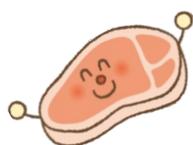


【1】気を付けよう！食生活

春になると冬場よりも活動的になって、エネルギー代謝が増えます。その代謝に必要な栄養素がビタミンB群。

それが不足すると、疲れを感じたり、眠気を覚えるようになります。ビタミンB群を摂取できる食品は豚肉や玄米などの雑穀。

積極的にとるようにしましょう！
ビタミンB1は水溶性で水に溶けやすく、とりだめができないため毎日補うことが大切です。



【2】ツボを押してみよう♪

- 中衝（ちゅうしょう）：手の中指の、人差し指側にある爪の生え際から2mmほど下の部分。親指と人差し指ではさんで強めにもむようにして押して下さい。
- 合谷（ごうこく）：親指と人差し指のまたの間にある骨の手前部分を反対の親指で押します。
- 百会（ひゃくえ）：頭頂部にあるツボ。痛すぎない程度に指の腹をあてて押します。
- 睛明（せいめい）：目がしらと鼻の付け根の間のツボ。親指と人差し指でつまむように押しましょう。
- 風池（ふうち）：うなじの両側にあるへこんだ髪の毛の生え際部分。両手の親指をツボにあてて、上へ上げるように押してみよう。